

受講生の皆様へ 新型コロナウイルス感染防止・対策

座学の会場や野外学習へ 出かける際のお願い

座学・野外学習 出かける前に・・・

検温しましょう



発熱または風邪の症状がある方は
受講できません。

体調チェックをしましょう

- 発熱がある
- 風邪のような症状(咳、咽頭痛、息苦しさ等)がある
- 倦怠感(けだるさ)がある
- 味覚・嗅覚異常などの異変がある
- ご自身または家族が濃厚接触者として自宅待機中である
- 海外から帰国(日本に入国)して14日未満である

過去1週間以内から現在までに、
ご自身またはご家族に
左記に当てはまる項目のある方は
受講できません。



マスクを着用しましょう

咳をされる際は飛沫が広がらないようハ
ンカチや袖で覆うなど、咳エチケット
をお心がけください



- ・ご自宅から事前のマスク着用にご協
力ください
- ・熱中症予防のためこまめな水分補
給、周囲の人と距離を十分にとれる
場所で、マスクを一時的にはずして
休憩を心掛けてください

筆記用具をご持参ください



講座の受付で出席簿に○を付ける際
に、ご自身の筆記用具をお使いいた
だきたくご協力をお願いします。

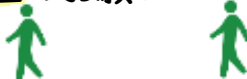




◆新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のご案内

本アプリは利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができる、スマートフォンアプリです。

利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用が増えることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。

くわしい機能やインストール方法などは、厚生労働省のホームページをご確認ください。




座学 会場に着いたら・・・

<p>密対策</p> <p>分散・時間差での入室・退室のお願い</p>  <p>・入退室時の濃厚接触を避けるため、入り口が混雑にならないようご協力ください。</p>	<p>感染防止</p> <p>手洗い・消毒のお願い</p>  <p>・手指消毒剤を施設入口や講座受付に設置しておりますので、手指消毒をお願いします。</p> <p>・トイレ利用時や入室前に、石鹸での手洗いにご協力ください。</p>	<p>密対策</p> <p>ロビーが混雑にならないようご協力ください。</p>  <p>・ロビー等では、間隔をあけてお座り頂き、滞在時間を短縮ください。</p>
<p>感染防止</p> <p>各自で出席簿の○つけと資料の受け取りをお願いします。</p>  <p>・講座受付では、原則当番制を行わないので、各自で出席簿の○つけ等をお願いします。</p>	<p>感染防止 密対策</p> <p>間隔をあけた着席／会話はできるだけ控えましょう。</p>  <p>・着席する際は、他の受講生との間隔をあけた着席をお願いします。</p> <p>・講座開始前後に、ご自身で着席する机、イスなどの消毒のご協力をお願いいたします。</p> <p>・会話の際は飛沫が飛ばないようにマスクを着用し、距離を取りましょう。</p>	<p>密対策</p> <p>・会場では、室温の変化に対応できるように衣類の準備をお願いします。</p> <p>・受講中に体調不良になった場合、速やかに申し出ください。</p> <p>・お持ちになったペットボトル等のごみはお持ち帰りいただくようお願いします。</p>

野外学習 出かける前に・・・

<p>～1ページ目参照～</p> <p><input type="checkbox"/> 検温! <input type="checkbox"/> 体調チェック! <input type="checkbox"/> マスク持参!</p>	<p><input type="checkbox"/> 緊急時連絡先(名札の裏に記入しておく等)及び保険証、持病(高血圧、糖尿病、心臓疾患など)が分かるメモをご用意ください。</p>
---	---

野外学習 現地で・・・

<p>密対策</p> <p>適度な距離を保ちましょう</p>  <p>・移動時</p>  <p>・講師の説明時</p>	<p>感染防止 密対策</p> <p>会話はできるだけ控えましょう</p>	<p>感染防止</p> <p>マスクを着用しましょう</p> 	<p>感染防止</p> <p>適時に手洗い・こまめな除菌をしましょう</p>
---	---	--	--

会場および運営における取り組み

<ul style="list-style-type: none"> ・密集をさけるため、教室の広さの確保と共に人数は定員の半数程度以下(現時点)にします。 ・密閉をさけるため、教室扉の開放、及び、定期的に教室内の換気を行います。 ・密接をさけるため、教室内の人と人との間隔をあけ、3人掛けに2人などの工夫を行います。 ・飛沫をさけるため、講師と受講者の身体的距離を確保していきます。 ・講座会場入り口に消毒液を設置し、入場の際に使用していただきます。 ・講座開始前に、教室内の机、椅子などの消毒を行います。 ・ドアノブなど、多人数が頻繁に使用する個所の消毒を、定期的に行います。 ・講座に関わる者は、「咳エチケット」、手洗いの徹底とマスク着用など感染予防の徹底を図ります。 ・講座に関わる者は、検温を実施し、37.5℃以上ある場合は運営に従事しません。 ・講座に関わる者は、テレワーク、時差出勤を取り入れ、感染防止に努めます。 ●厚生労働省、自治体など公的機関の指導に従い、状況に応じた適切な対応を実施いたします。 ●今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により講座の休講等、最新の情報はホームページに順次掲載いたしますのでご確認ください。
--

今後も状況を見ながら臨機応変に対応してまいります。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。